

2023年度事業計画

I 公益事業

1 学校教育の後援

- ①新庄中学校、新庄小学校、新庄第二小学校に学校教育後援資金として相当額を助成する。尚、新庄中学校、新庄小学校、新庄第二小学校への助成は ICT 環境整備に関するものを優先する
- ②新庄中学校、新庄小学校、新庄第二小学校へ図書購入資金として相当額を助成する

2 社会教育の後援

- ①新庄町内会連合会、新庄公民館へ社会教育後援資金として相当額を助成し、その活動を支援する。尚、コロナ禍から開催を中止した行事等の残金は本年度開催する行事等に引き当てる
- ③「ふるさと新庄のあゆみ」作成費用として新庄郷土誌作成委員会に相当額を助成しその活動を支援する

3 土地無償貸与

- ①学校教育、社会教育、防災などの目的に使用される土地を関係機関に無償貸与する
- ②2022年度に移転し更地となった田辺市消防団新庄分団車庫敷地は、名喜里町内会・内之浦町内会に町内会館駐車場用地として無償貸与する

II 収益事業

- 1 駐車場事業・不動産貸付業から得られる賃料を公益事業等に充てる。
- 2 土地資産について、地籍調査に基づく境界の調査・測量などを行い維持管理に努めながら収益確保の可能性の検討を進める
- 3 2020年度から田辺市水道部で事業化が進められている「新東部排水池整備事業」に関連して、保有土地の田辺市への売却が2020年度に完了したことから当該事業用地内にある紀南病院職員駐車場用地の賃貸契約を終了する
- 4 金融資産について、安全性を重視した運用を前提に見直しを行いながら運用益を確保する

III 組織運営 その他

- 1 2023年6月に現理事の任期が満了となることから新理事を選任する
- 2 助成事業委員会、収益事業員会での議論を踏まえ、予算遂行を優先にした組織運営を徹底する
- 3 法人として安定した組織運営を継続するために、業務執行及び常勤で事務局の任にあたる者の報酬規程の改定を行う
- 4 「新庄の10年先を考える学習会」の活動を支援するために、まちづくりを検討する学習会への助成を行う
- 5 墓地用地の実態調査を進め各々利用実態に即した運営形態への変更を進めると共に、ため池・堤についても防災上の観点から利用状況の調査と廃止を進める
- 6 コロナ禍の中、密を避けるため2022年度に引き続き会議等は、テレビ会議(zoom)・メール等のインターネット環境を活用する